

## 平成25年度施策評価調書

整理番号	22
評価担当課	工務課／下水処理場

### 1 施策の名称等

施策名(基本事業)	施設の整備		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
	主要施策	11	下水道・個別排水の整備

### 2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	美しく調和のある自然環境と快適で文化的な生活環境をつくるためには、下水道は欠くことの出来ない都市施設であることから、管渠整備について計画的に進めていきます。また、下水処理場施設は主要機器の老朽化が進んでおり、機能が低下すると社会生活への影響が大きいため計画的な改築更新等を行います。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	生活環境の改善を目標に汚水・雨水管渠の整備を図り、持続可能な下水道を目指し、長寿命化支援制度による計画的な改築更新を実施します。また、下水処理場機器も整備・修繕し、延命を図っています。
施策の課題	名寄下水終末処理場の機器の老朽化が進んでいる状況にあり、下水道施設にかかわる事故防止や機能停止を未然に防止し、処理場施設の延命化を総合的にとらえた効率的な維持管理が必要です。

### 3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H22	H23	H24	目標年度(28年度)
公共下水道整備事業に要した費用	下水処理場老朽設備の改築更新や管渠整備に要した費用(千円)	目標値	230,000	252,000	270,000	200,000
		実績値	223,299	232,051	265,440	-
		進捗率	97%	92%	98%	-
機器整備	主要機器分解整備・修繕(台数)	目標値	1	1	2	
		実績値	1	1	2	
		進捗率	100%	100%	100%	-
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

### 4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	年度毎の予定整備・修繕を実施している。	A: 計画目標に向けて順調に推移 B: 計画目標に向かって概ね順調 C: 計画目標に向けて進捗はやや遅れている D: 計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

持続可能な下水道を目指し、公共下水道事業を継続していきます。また、処理場機器の延命化に向け計画的整備・修繕を実施する。

6 外部評価の意見等

1次評価のとおり。

7 2次評価の意見等

計画的な整備・修繕を実施しており、今後も継続が必要。

8 施策を構成する事務事業

(1)H24年度実施事業

(単位:千円)

事業番号	事務事業名	事業の概要	H24決算額	1次評価						外部評価	2次評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	公共下水道整備事業	汚水・雨水管渠整備及び下水処理場老朽化設備の改築更新	265,440	a	a	a	a	a	A		
2	下水処理場設備機器整備事業	スクレ-プレス脱水機整備修繕雨水ポンプNO.2クラッチ修繕	20,010								

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)